

7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、中心市街地特例通訳案内士育成等事業その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

[1] 経済活力の向上の必要性

駅周辺地区、打吹地区は、倉吉市において都市型の産業をはじめ多くの事業所が集積する経済活動の中心地区であり、これらの中心市街地において卸売・小売業や宿泊・サービス業、その他知識集約型産業など都市型の産業の事業所数や従業者数（雇用）の維持・増進を図ることは、倉吉市にとって非常に重要である。

しかし、小売業を例にみても中心市街地における事業所数、従業者数、売り場面積は実数、市全体に占めるシェアともに減少を続けており、経済活力の拠点としての中心市街地の機能低下が見受けられる。また、中心市街地の主要な産業分野の一つとして成長が期待されている観光についても、観光客数の伸び悩みや減少が見られる。

今後は、卸売業・小売業などの既存の事業活動の健全な維持・継承を図るとともに、小規模でも付加価値の高い事業活動を行うような企業や若者が希望する業種のサテライトオフィスの誘致など、新たな成長・雇用の源泉となる企業の誘致や起業の促進、産業経済活動の担い手の育成などが求められる。また、観光産業についても、観光入込客数及び滞在時間を増やすため、倉吉市固有の観光資源の活用及びに加え、各観光スポットを周遊・滞在しやすくするためのハード・ソフト両面の環境整備が必要とされる。

[2] 具体的事業等の内容

(1) 法に定める特別の措置に関する事業

該当なし

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関する事業

【事業名】倉吉打吹まつり

【事業実施時期】	昭和 52 年度～
【実施主体】	倉吉打吹まつり実行委員会
【事業内容】	みっぽし踊り、山車（屋台）巡行、牛鬼、女みこし、飛天花火などさまざまなイベントを打吹エリア一体で行う。

活性化を実現するための位置付け及び必要性

【目標】	歴史的資源とアートを活かし観光機能の向上を目指すまち		
【目標指標】	中心市街地における観光入込客数		
【活性化に資する理由】	打吹地区で夏祭りを行うことで、中心市街地への集客性を高め、賑わい創出を目標とする中心市街地の活性化に必要な事業である。 (駅周辺地区の地域で開催するかっさま祭と同時開催)。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 7 年 4 月～令和 12 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】倉吉ばえん祭

【事業実施時期】	平成 23 年度～		
【実施主体】	倉吉ばえん祭実行委員会		
【事業内容】	倉吉の昔からの方言で「ばえる」（標準語で騒ぐ、暴れると言う意味）から実施する祭。駅前広場を歩行者天国化し、ステージや演舞を披露し集客イベントを実施する。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	歴史的資源とアートを活かし観光機能の向上を目指すまち		
【目標指標】	中心市街地における観光入込客数		
【活性化に資する理由】	駅周辺地区で祭りを開催することで、中心市街地への集客性を高め、賑わい創出を目標とする中心市街地の活性化に必要な事業である。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 7 年 4 月～令和 12 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】倉吉春まつり

【事業実施時期】	昭和 50 年度～		
【実施主体】	倉吉春まつり振興会		
【事業内容】	桜の開花にあわせて打吹公園内にボンボリ大小 600 個を点灯し、赤瓦・白壁土蔵群周辺で各種イベントを開催する。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	歴史的資源とアートを活かし観光機能の向上を目指すまち		
【目標指標】	中心市街地における観光入込客数		
【活性化に資する理由】	山陰随一の桜とつづじの名所である打吹公園をメイン会場とし、打吹地区の主要施設を中心として様々な連携イベントを同時開催することで、地域文化を発信するとともに、地区の周遊性の向上、交流人口の増加を図り、中心市街地への集客性を高め、賑わい創出を目標とする中心市街地の活性化に必要な事業である。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 7 年 4 月～令和 12 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】くらよし女子駅伝

【事業実施時期】	昭和 61 年度～
【実施主体】	倉吉市、一般財団法人鳥取陸上競技協会、新日本海新聞社
【事業内容】	倉吉市営陸上競技場を発着点とした倉吉打吹・東郷湖畔コース（日本陸連公認）の駅伝を開催する。

活性化を実現するための位置付け及び必要性

【目標】	歴史的資源とアートを活かし観光機能の向上を目指すまち		
【目標指標】	中心市街地における観光入込客数		
【活性化に資する理由】	中心市街地区域内の打吹公園陸上競技場を発着点とし、倉吉駅や区域外の東郷池など中心市街地区域の内外を縦断するコースを設定することにより、中心市街地内外一体を一つの会場と位置付け、大会において倉吉市の PR や消費活動をより広い区域で促進することにより地区の活性化を促す。中心市街地への集客性を高め、賑わい創出を目標とする中心市街地の活性化に必要な事業である。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 7 年 4 月～令和 12 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内外		

【事業名】ウォーキングイベント事業

【事業実施時期】	平成 13 年度～		
【実施主体】	NPO 法人未来		
【事業内容】	地域の主要観光施設や地域資源などを回遊するコースを設定したウォーキングイベントを開催する。		

活性化を実現するための位置付け及び必要性

【目標】	歴史的資源とアートを活かし観光機能の向上を目指すまち		
【目標指標】	中心市街地における観光入込客数		
【活性化に資する理由】	地域住民の健康の維持管理を促すとともに、地域の主要観光施設や地域資源などを回遊するコース設定により、地域の回遊性の向上、地域資源の発掘や情報発信を促し、交流人口の増加のため中心市街地の活性化に必要な事業である。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 7 年 4 月～令和 12 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】倉吉天女音楽祭

【事業実施時期】	平成 14 年度～
【実施主体】	倉吉天女音楽祭実行委員会
【事業内容】	倉吉市出身の世界的サックスプレイヤー・M A L T A 氏プロデュースによる音楽祭を開催する。

活性化を実現するための位置付け及び必要性

【目標】	歴史的資源とアートを活かし観光機能の向上を目指すまち		
【目標指標】	中心市街地における観光入込客数		
【活性化に資する理由】	人と文化の情報交流拠点である倉吉パークスクエア内にある「倉吉未来中心」を会場に、世界的サックスプレイヤー・M A L T A 氏総合プロデュースにより、倉吉打吹地区の打吹天女伝説を冠する音楽祭を開催することにより、隣接する「鳥取二十世紀梨記念館」や最寄りの観光地である「白壁土蔵群」での交流人口の拡大のため中心市街地の活性化に必要な事業である。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 7 年 4 月～令和 12 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】ポップカルチャーによる観光客等誘致促進事業

【事業実施時期】	平成 28 年度～		
【実施主体】	倉吉市、民間事業者、倉吉ひなビタ♪応援団		
【事業内容】	中心市街地において、鳥取県や倉吉市に縁のある漫画やコンテンツを活用したイベントの実施や、歴史的風景とポップカルチャーを融合させた街並みづくり（フィギュアやパネルの展示）等により、観光客の誘客を行う。		

活性化を実現するための位置付け及び必要性

【目標】	歴史的資源とアートを活かし観光機能の向上を目指すまち		
【目標指標】	中心市街地における観光入込客数		
【活性化に資する理由】	地域が元来持つ観光資源と、フィギュア、コンテンツなど“クールジャパン”を代表するポップカルチャーの持つ魅力の双方を最大限活用し、中心市街地における国内外の新たな観光客を掘り起こし誘客につなげることで、交流人口の拡大をめざすため、中心市街地の活性化に必要な事業である。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 7 年 4 月～令和 12 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】 スポーツコンベンション事業

【事業実施時期】	令和 7 年度～		
【実施主体】	倉吉市		
【事業内容】	倉吉体育文化会館をはじめとする中心市街地の体育施設等において、スポーツの大会、イベント等の実施及び、参加者・観戦者を観光地に誘引する取組を行う。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	歴史的資源とアートを活かし観光機能の向上を目指すまち		
【目標指標】	中心市街地における観光入込客数		
【活性化に資する理由】	本事業は、スポーツ大会等の実施及び、参加者・観戦者を観光地に誘引する取組を行うことで、中心市街地の交流人口の増加を図り、消費活動を促進する、中心市街地の活性化に必要な事業である。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 7 年 4 月～令和 12 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】 鳥取県立美術館入館者周遊促進事業

【事業実施時期】	令和 6 年度～		
【実施主体】	倉吉市		
【事業内容】	鳥取県立美術館の入館者が、他の観光施設や店舗にて割引や特典などを受けられる仕組みをつくることにより、市内観光施設等の周遊促進及び地域経済の活性化を図るもの。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	歴史的資源とアートを活かし観光機能の向上を目指すまち		
【目標指標】	中心市街地における観光入込客数		
【活性化に資する理由】	本事業は、観光入込客の滞留時間を確保し、賑わいと活気があふれるエリア形成を図ることを目的としており、中心市街地の活性化に必要な事業である。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 7 年 4 月～令和 12 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内外		

【事業名】倉吉市緑の彫刻プロムナード公園周辺活性化事業

【事業実施時期】	令和 7 年度～		
【実施主体】	倉吉市		
【事業内容】	鳥取県立美術館の開館を契機に、旧国鉄倉吉線跡に整備された野外彫刻が並ぶ遊歩道である「緑の彫刻プロムナード公園」の環境整備、ガイドマップ作成等により、周遊促進を行う。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	歴史的資源とアートを活かし観光機能の向上を目指すまち		
【目標指標】	中心市街地における観光入込客数		
【活性化に資する理由】	本事業は、観光入込客の滞留時間を確保し、賑わいと活気があふれるエリア形成を図ることを目的としており、中心市街地の活性化に必要な事業である。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 7 年 4 月～令和 12 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】倉吉駅観光案内所運営事業

【事業実施時期】	令和 7 年度～		
【実施主体】	倉吉市		
【事業内容】	倉吉駅に常設する観光案内所において、中心市街地の魅力の発信やガイドマップ等の配布を行う。また、駅周辺の広場等を活用し、人が集まる企画等を実施する。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	歴史的資源とアートを活かし観光機能の向上を目指すまち		
【目標指標】	中心市街地における観光入込客数		
【活性化に資する理由】	本事業は、観光入込客の滞留時間を確保し、賑わいと活気があふれるエリア形成を図ることを目的としており、中心市街地の活性化に必要な事業である。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 7 年 4 月～令和 12 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】まちなか観光促進事業

【事業実施時期】	令和 2 年度～		
【実施主体】	倉吉市、倉吉観光 MICE 協会		
【事業内容】	行政、民間、関係機関の共同により、インバウンド対応を含めた周遊促進策（観光マップ作成、広報等）や、スタンプラリーやナイトイベントなどの観光イベントを実施する。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	歴史的資源とアートを活かし観光機能の向上を目指すまち		
【目標指標】	中心市街地における観光入込客数		
【活性化に資する理由】	行政、民間、関係機関の協働により観光周遊促進策を実施。観光入込客の滞留時間を確保し、賑わいと活気があふれるエリア形成を図ることを目的としており、中心市街地の活性化に必要な事業である。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 7 年 4 月～令和 12 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】倉吉博物館特別展ほか展示会

【事業実施時期】	昭和 49 年度～		
【実施主体】	倉吉市		
【事業内容】	博物館特別展や一般展示を行う。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	歴史的資源とアートを活かし観光機能の向上を目指すまち		
【目標指標】	中心市街地における観光入込客数		
【活性化に資する理由】	地区の文化拠点として、地域及び文化振興で重要な役割を果たす。特別展や一般展示により、歴史・文化を発信するとともに、打吹地区の他の文化施設との連携などにより、交流人口の増加を図るため、中心市街地の活性化に必要な事業である。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 7 年 4 月～令和 12 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】倉吉淀屋活用事業

【事業実施時期】	令和 2 年度～
【実施主体】	倉吉市
【事業内容】	修理復原を行った歴史的資源を活用した観光イベントを実施する。

活性化を実現するための位置付け及び必要性

【目標】	歴史的資源とアートを活かし観光機能の向上を目指すまち		
【目標指標】	中心市街地における観光入込客数		
【活性化に資する理由】	修理復原を行った歴史的資源を活用した観光イベントの実施。観光入込客の滞留時間を確保し、賑わいと活気があふれるエリア形成を図ることを目的としており、中心市街地の活性化に必要な事業である。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 7 年 4 月～令和 12 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】地域の暮らしを支える商店街づくり事業

【事業実施時期】	令和 2 年度～
【実施主体】	倉吉市
【事業内容】	若者から高齢者まで全ての人が暮らしやすい中心市街地の居住環境を形成するため、中心市街地の空き家、空き店舗等を活用した日常生活を支える店舗（食品や日用品等の店舗、食堂等）の設置を行う不動産所有者や民間事業者、地域団体等の取り組みを支援する。

活性化を実現するための位置付け及び必要性

【目標】	多様なビジネスが活性化し地域の商業活動の発展を目指すまち		
【目標指標】	中心市街地における創業事業所数		
【活性化に資する理由】	若者から高齢者まで全ての人が暮らしやすい中心市街地の居住環境を形成するため、中心市街地の空き家、空き店舗等を利用した生活利便施設の設置の支援を行い、中心市街地の高齢者等の地域住民の生活の質の向上、新たな事業所の開設による就業者増加、地域での消費の増大を図るため、中心市街地の活性化に必要な事業である。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 7 年 4 月～令和 12 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】倉吉市中心市街地活性化協議会運営事業

【事業実施時期】	令和 2 年度～
【実施主体】	倉吉商工会議所
【事業内容】	中心市街地活性化の促進を図るため、倉吉市中心市街地活性化協議会にタウンマネージャーを設置し、新たな事業の創出を行う。

活性化を実現するための位置付け及び必要性

【目標】	多様なビジネスが活性化し地域の商業活動の発展を目指すまち		
【目標指標】	中心市街地における創業事業所数		
【活性化に資する理由】	中心市街地活性化の推進を図るため倉吉市中心市街地活性化協議会の運営を活発化させ、民間事業の掘り起し、各種施設整備事業実施後のフォローを行う。事業のプラスアップを行い、新たな事業の創出を図るため中心市街地の活性化に必要な事業である。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 7 年 4 月～令和 12 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】チャレンジショップ事業

【事業実施時期】	平成 15 年度～		
【実施主体】	倉吉市		
【事業内容】	中心市街地の空き店舗を利用して、新規に事業を始める方に対して、低家賃でテナントの貸し出し、経営指導を行う。		

活性化を実現するための位置付け及び必要性

【目標】	多様なビジネスが活性化し地域の商業活動の発展を目指すまち		
【目標指標】	中心市街地における創業事業所数		
【活性化に資する理由】	新たな事業の創出、創業者の育成を図るため、中心市街地の活性化に必要な事業である。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 7 年 4 月～令和 12 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】賑わい創出事業費補助事業

【事業実施時期】	令和 2 年度～		
【実施主体】	倉吉市		
【事業内容】	中心市街地エリア内の観光施設・商業施設・交流施設等の人が多く集まる施設や広場を活用し、音楽やグルメ等のイベントを行う事業者に対して、その費用の一部を補助する。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	歴史的資源とアートを活かし観光機能の向上を目指すまち		
【目標指標】	中心市街地における観光入込客数		
【活性化に資する理由】	商業の振興と地域の活性化に寄与するイベント等の実施を促進し、交流人口の増加を図る。中心市街地への集客を高め、賑わい創出を目標とする中心市街地の活性化に必要な事業である。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 7 年 4 月～令和 12 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】サテライトオフィス誘致事業

【事業実施時期】	令和 6 年度～		
【実施主体】	倉吉市		
【事業内容】	市外事業者による中心市街地への新規オフィス開設に伴う施設整備費や家賃の補助、空きオフィス等の視察ツアーを実施し、市内に少ない業種の企業等をターゲットとしたサテライトオフィスの誘致促進を図る。また、テレワークに必要なスキル取得のためのセミナー等を実施し、人材育成を行う。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	多様なビジネスが活性化し地域の商業活動の発展を目指すまち		
【目標指標】	中心市街地における創業事業所数		
【活性化に資する理由】	中心市街地における新たな事業創出のほか、市内企業との協力・連携による中心市街地の活性化を目指すために必要な事業である。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 7 年 4 月～令和 12 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関する事業

該当なし

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関する事業

該当なし

(4) 国の支援がないその他の事業

【事業名】「地域住民学生向け商業複合施設整備事業」調査研究事業

【事業実施時期】	令和2年度～
【実施主体】	(株)アナログ
【事業内容】	倉吉駅北口を利用する学生・地域住民の利便性を考慮した店舗展開を行うための調査研究を行う。

活性化を実現するための位置付け及び必要性

【目標】	多様なビジネスが活性化し地域の商業活動の発展を目指すまち		
【目標指標】	中心市街地における創業事業所数		
【活性化に資する理由】	倉吉駅北口を利用する学生・地域住民の利便性を考慮した店舗展開、商品構成とし、さらに地域色を打ち出すべく商品メニュー開発を積極的に行うことで、駅周辺の賑わいの創出や学生や地域住民の交流拠点の創出を図るため、中心市街地の活性化に必要な事業である。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】地域住民学生向け商業複合施設整備事業

【事業実施時期】	令和2年度～
【実施主体】	(株)アナログ
【事業内容】	倉吉駅北口を利用する学生・地域住民の利便性を考慮した店舗を整備する。

活性化を実現するための位置付け及び必要性

【目標】	多様なビジネスが活性化し地域の商業活動の発展を目指すまち		
【目標指標】	中心市街地における創業事業所数		
【活性化に資する理由】	倉吉駅北口を利用する学生・地域住民の利便性を考慮した店舗展開、商品構成とし、さらに地域色を打ち出すべく商品メニュー開発を積極的に行うことで、駅周辺の賑わいの創出や学生や地域住民の交流拠点の創出を図るため、中心市街地の活性化に必要な事業である。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】倉吉市制度融資事業

【事業実施時期】	昭和 38 年度～
【実施主体】	倉吉市
【事業内容】	中小企業者に貸付を行う金融機関に対し、その資金の一部を預託することで、長期低利の制度融資を実施する。

活性化を実現するための位置付け及び必要性

【目標】	多様なビジネスが活性化し地域の商業活動の発展を目指すまち		
【目標指標】	中心市街地における創業事業所数		
【活性化に資する理由】	中小企業者の経営安定、経営基盤強化のために貸付を行う金融機関に対し、長期低利の制度融資を実施することで、中小企業の地域起業における持続的な事業活動を促し、定着・発展を図るとともに、地域の商工業の振興により新たな事業所の開設による就業者増加、地域での消費の増大を図るため、中心市街地の活性化に必要な事業である。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】中部発!食のパラダイスフェスタ

【事業実施時期】	平成 23 年度～		
【実施主体】	中部発!食のパラダイスフェスタ実行委員会		
【事業内容】	鳥取県中部の中心で発信する地産地消を推進するフェスティバルを開催し地域資源の活用を促す。		

活性化を実現するための位置付け及び必要性

【目標】	歴史的資源とアートを活かし観光機能の向上を目指すまち		
【目標指標】	中心市街地における観光入込客数		
【活性化に資する理由】	地産地消の促進により地域資源を発信や新しい地域資源の発掘を促すとともに、交流人口の増加を図るため中心市街地の活性化に必要な事業である。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】日本海駅伝競走大会

【事業実施時期】	昭和 56 年度～
【実施主体】	一般財団法人鳥取陸上競技協会、新日本海新聞社
【事業内容】	倉吉市営陸上競技場を発着点とした倉吉打吹・東郷湖畔・三朝コース（日本陸連公認）で駅伝を開催する。

活性化を実現するための位置付け及び必要性

【目標】	歴史的資源とアートを活かし観光機能の向上を目指すまち		
【目標指標】	中心市街地における観光入込客数		
【活性化に資する理由】	打吹公園の陸上競技場を発着点とし、倉吉駅や東郷池など倉吉市の市街地を縦断するコース設定により、中心市街地一体が会場となるため、倉吉市の PR や消費活動を促進し地区の活性化を促す。中心市街地への集客性を高め、賑わい創出を目標とする中心市街地の活性化に必要な事業である。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】円形劇場くらよしフィギュアミュージアム活用事業

【事業実施時期】	令和 2 年度～
【実施主体】	株円形劇場、倉吉市中心市街地活性化協議会
【事業内容】	国内現存最古の円形校舎を活用し、各種集客イベントを実施する。

活性化を実現するための位置付け及び必要性

【目標】	歴史的資源とアートを活かし観光機能の向上を目指すまち		
【目標指標】	中心市街地における観光入込客数		
【活性化に資する理由】	国内現存最古の円形校舎を活用し、各種集客イベントを実施。観光入込客の滞留時間を確保し、賑わいと活気があふれるエリア形成を図ることを目的としており、中心市街地の活性化に必要な事業である。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】くらよし桜まつり

【事業実施時期】	令和 5 年度～
【実施主体】	倉吉商工会議所、倉吉市中心市街地活性化協議会、倉吉銀座商店街振興組合
【事業内容】	民間主導による地域の春イベントを実施する。倉吉銀座通りを歩行者天国化し、交流人口の増加を図る。

活性化を実現するための位置付け及び必要性

【目標】	歴史的資源とアートを活かし観光機能の向上を目指すまち		
【目標指標】	中心市街地における観光入込客数		
【活性化に資する理由】	地域の各団体や商店街等が連携した春イベントを開催し、交流人口の増加を図る。中心市街地への集客を高め、賑わい創出を目標とする中心市街地の活性化に必要な事業である。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】			
【その他特記事項】			

【事業名】倉吉銀座春まつり

【事業実施時期】	平成 29 年度～		
【実施主体】	倉吉銀座商店街振興組合		
【事業内容】	倉吉銀座商店街において、出店やステージイベントなど、華やかに春まつりを開催し、集客を図る。		

活性化を実現するための位置付け及び必要性

【目標】	多様なビジネスが活性化し地域の商業活動の発展を目指すまち		
【目標指標】	中心市街地における創業事業所数		
【活性化に資する理由】	倉吉銀座商店街において、倉吉銀座春まつりを開催し、中心市街地への集客を図る。新規出店の機運を高め、賑わい創出を目標とする中心市街地の活性化に必要な事業である。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】			
【その他特記事項】			

【事業名】倉吉銀座商店街振興組合土曜夜市

【事業実施時期】	昭和 26 年度～
【実施主体】	倉吉銀座商店街振興組合
【事業内容】	倉吉銀座商店街通りを歩行者天国化し、7 月の土曜日夜にサマーセールを開催し、集客を図る。

活性化を実現するための位置付け及び必要性

【目標】	多様なビジネスが活性化し地域の商業活動の発展を目指すまち		
【目標指標】	中心市街地における創業事業所数		
【活性化に資する理由】	倉吉銀座商店街振興組合加盟店等による土曜夜市を開催し、中心市街地への集客を図る。新規出店の機運を高め、賑わい創出を目標とする中心市街地の活性化に必要な事業である。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】倉吉銀座「アートで福高」プロジェクト

【事業実施時期】	令和 5 年度～		
【実施主体】	倉吉銀座商店街振興組合		
【事業内容】	鳥取県中部地震及び感染症拡大からの福高（復興）を目指し、持続的に存続できる商店街となるよう活性化を図るため、鳥取県立美術館と連携したアートによるイベントやワークショップ等を開催し、県内外からの集客を図る。		

活性化を実現するための位置付け及び必要性

【目標】	多様なビジネスが活性化し地域の商業活動の発展を目指すまち		
【目標指標】	中心市街地における創業事業所数		
【活性化に資する理由】	鳥取県立美術館と連携したアートによるイベントやワークショップ等を開催し、中心市街地への集客を図る。新規出店の機運を高め、賑わい創出を目標とする中心市街地の活性化に必要な事業である。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】のれんの揺れるまちプロジェクト

【事業実施時期】	令和4年度～
【実施主体】	倉吉市中心市街地活性化協議会
【事業内容】	白壁土蔵群の周辺店舗や施設等を中心に、伝統工芸「倉吉絣」の暖簾を掲揚し、訪れる人々の目を楽しませる滞在型観光地を目指す。

活性化を実現するための位置付け及び必要性

【目標】	歴史的資源とアートを活かし観光機能の向上を目指すまち		
【目標指標】	中心市街地における観光入込客数		
【活性化に資する理由】	観光入込客の滞留時間を確保し、賑わいと活気があふれるエリア形成を図ることを目的としており、中心市街地の活性化に必要な事業である。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】打吹回廊活用事業

【事業実施時期】	令和2年度～
【実施主体】	㈱打吹回廊、倉吉市中心市街地活性化協議会
【事業内容】	商店街活性化拠点施設を活用し、地域向けコミュニティイベント等、各種集客イベントを実施する。

活性化を実現するための位置付け及び必要性

【目標】	積極的に住みたくなる暮らしの賑わい再生を目指すまち		
【目標指標】	中心市街地全体の人口の社会増減		
【活性化に資する理由】	商店街活性化拠点施設を活用し、各種集客イベントを実施。賑わいと活気があふれるエリア形成を図ることを目的としており、中心市街地の活性化に必要な事業である。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】小川家住宅庭園活用事業

【事業実施時期】	令和3年度～
【実施主体】	小川記念館財団
【事業内容】	鳥取県文化財指定「小川家住宅」に整備された庭園「環翠園」や小川氏が収蔵した貴重な美術品などの展示を鑑賞することができる施設を運営する。

活性化を実現するための位置付け及び必要性

【目標】	歴史的資源とアートを活かし観光機能の向上を目指すまち		
【目標指標】	中心市街地における観光入込客数		
【活性化に資する理由】	歴史的資源を活用し、観光入込客の滞留時間を確保し、賑わいと活気があふれるエリア形成を図ることを目的としており、中心市街地の活性化に必要な事業である。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】倉吉の歴史的資源を活用したまちなみ活性化事業

【事業実施時期】	令和2年度～
【実施主体】	棲赤瓦、倉吉市中心市街地活性化協議会
【事業内容】	中心市街地に位置する古民家、旧店舗といった歴史的資源を活用し、地域の観光、宿泊拠点を整備する。

活性化を実現するための位置付け及び必要性

【目標】	歴史的資源とアートを活かし観光機能の向上を目指すまち		
【目標指標】	中心市街地における観光入込客数		
【活性化に資する理由】	中心市街地に位置する古民家、旧店舗といった歴史的資源を活用し、地域の観光、宿泊拠点を整備。観光入込客の滞留時間を確保し、賑わいと活気があふれるエリア形成を図ることを目的としており、中心市街地の活性化に必要な事業である。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】小川家整備活用事業

【事業実施時期】	令和2年度～
【実施主体】	(株)赤瓦
【事業内容】	鳥取県指定文化財「小川家住宅」を活用し、地域の宿泊拠点を整備し、観光入込客の滞留時間の増加を図る。

活性化を実現するための位置付け及び必要性

【目標】	歴史的資源とアートを活かし観光機能の向上を目指すまち		
【目標指標】	中心市街地における観光入込客数		
【活性化に資する理由】	歴史的資源を活用し、地域の宿泊拠点を整備。観光入込客の滞留時間を確保し、賑わいと活気があふれるエリア形成を図ることを目的としており、中心市街地の活性化に必要な事業である。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】旧高多家整備活用事業

【事業実施時期】	令和2年度～
【実施主体】	(株)赤瓦
【事業内容】	国登録有形文化財「旧高多家住宅」を活用し、地域の宿泊拠点を整備し、観光入込客の滞留時間の増加を図る。

活性化を実現するための位置付け及び必要性

【目標】	歴史的資源とアートを活かし観光機能の向上を目指すまち		
【目標指標】	中心市街地における観光入込客数		
【活性化に資する理由】	歴史的資源を活用し、地域の宿泊拠点を整備。観光入込客の滞留時間を確保し、賑わいと活気があふれるエリア形成を図ることを目的としており、中心市街地の活性化に必要な事業である。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】既存ストック活用起業推進地域連携事業

【事業実施時期】	令和2年度～
【実施主体】	株式会社、倉吉銀座商店街振興組合
【事業内容】	新たに設立されたまちづくり会社、地元商店街が連携し空き店舗や空き地を整備し、新規出店を促進する

活性化を実現するための位置付け及び必要性

【目標】	多様なビジネスが活性化し地域の商業活動の発展を目指すまち		
【目標指標】	中心市街地における創業事業所数		
【活性化に資する理由】	新たに設立されたまちづくり会社、地元商店街が連携し空き店舗や空き地を整備し、新規出店を促進する。観光入込客のほか地元住民へも新たな魅力を提供し、賑わいと活気があふれるエリア形成を図ることを目的としており、中心市街地の活性化に必要な事業である。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			